

●京都府立総合社会福祉会館

<p>前回検証結果 (平成23年度)</p>	<p style="text-align: center;">継 続</p> <p style="text-align: center;">—</p>																																
<p>対応・改善策 実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者のリピーター化につなげるため、新規顧客に対して利用時に次回予約の聴取を実施。 ・継続利用者に対しては予約管理表を送付し、さらなる利用促進を図る。 ・近隣の大学や施設に会館リーフレット配架等を依頼。 																																
<p>取組の成果</p>	<p>◇数値目標の達成に向けた運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 <table border="1" data-bbox="443 562 1417 728"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>130,000人</td> <td>130,000人</td> <td>130,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>118,283人</td> <td>120,181人</td> <td>118,027人</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>91.0%</td> <td>92.4%</td> <td>90.8%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室利用率 <table border="1" data-bbox="443 808 1417 974"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>72.5%</td> <td>72.5%</td> <td>73.1%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>71.7%</td> <td>73.0%</td> <td>71.4%</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>98.9%</td> <td>100.7%</td> <td>97.7%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H25	H26	H27	目標値	130,000人	130,000人	130,000人	実績値	118,283人	120,181人	118,027人	達成率	91.0%	92.4%	90.8%	年度	H25	H26	H27	目標値	72.5%	72.5%	73.1%	実績値	71.7%	73.0%	71.4%	達成率	98.9%	100.7%	97.7%
年度	H25	H26	H27																														
目標値	130,000人	130,000人	130,000人																														
実績値	118,283人	120,181人	118,027人																														
達成率	91.0%	92.4%	90.8%																														
年度	H25	H26	H27																														
目標値	72.5%	72.5%	73.1%																														
実績値	71.7%	73.0%	71.4%																														
達成率	98.9%	100.7%	97.7%																														
<p>なお残る課題・ 問題点</p>	<p>◆営業活動などの取組が、利用料金収入、利用者数、全体利用率の増加につながっていない。</p>																																
<p>府民サービス等 改革検討委員会 による改善意見 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> □会議室の貸出の仕組み等が、利用者のニーズとマッチしていないのではないか。 □施設に係る管理運営費を考えると、利用率をさらに上げる必要がある。 □利用者目線にあった会議室の利用時間帯の見直しが強くと望まれる。 																																
<p>京都府の検証結 果及び対応方向</p>	<p style="text-align: center;">要 改 善</p> <p><改善方策></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎好立地を活かし、近隣の大学等との連携により、利用者数の増加を図るためのさらなる取組を行うこと。 ◎施設貸出の時間区分など施設利用者のニーズにあわせた柔軟なサービスを検討し、利用率の改善を図ること。 <p><今後の対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設の利便性や低料金を若年層にもアピールできるリーフレット等にデザインを見直し、大学を中心とした京都市内の施設や企業等の配布対象を拡大するなど一層の営業強化を行う。 ○営業やリピーター確保に活用するため、利用者ニーズをより明確に把握し詳細に分析できるアンケート用紙に見直す。 ○顧客満足度を高めリピーターの獲得につなげるため、会場設営やタクシー配車などのサービスをチラシなどにより積極的に紹介することで、利用者の利便性を向上させる。 																																